

(2)本時の展開

	学習活動	・指導上の留意点 ★手立て	個への支援と評価 (★支援 ○評価 ◎教師の動き)							
			A	B	C	D	E	F	G	H
つかむ	1 パズルを作るために、色々な形を組み合わせた時、それらの形を拡大したり縮小したりすることを確認する。	・ 意欲的に活動に取り組めるようにするために、実物や写真を見せて想像を膨らませる。 ★ 絵や表を提示し、視覚的に問題が把握させられる。	★ 準備する物を確認し、本時の学習のゴールイメージを持たせる。							
	2 学習のめあてを確認する。(2年生)	・ 2年生は、指導者が提示する条件に合わせて模様を作らせる。	しきつめもようを作ろう。 色んな形の三角形や四角形を使って模様を作ろう。						◎ ★ いろいろな四角形の練習プリントをさせる。	★ ミッションカードをもとに、本時のねらいと学習を確認させ、自分でできるところから進めさせる。
	3 学習のめあてを確認する。(4, 6年生)	・ ワークシートを準備し、それぞれの学年の課題を把握させる。	★ 自分の考えた図をワークシートに記入するよう助言する。	★ 自分の考えた図をワークシートに記入するよう助言する。	★ 自分の考えた図をワークシートに記入するよう助言する。	★ 自分の考えた図をワークシートに記入するよう助言する。	★ 自分の考えた図をワークシートに記入するよう助言する。	★ 自分の考えた図をワークシートに記入するよう助言する。	◎ しきつめもようを作ろう。 平行四辺形かひし形・台形を敷き詰めて模様を作る	◎ どうすれば、パズルピースを大きくしたり、小さくしたりすることができるだろう。 三角形ピースの2倍の拡大図や四角形ピースの1/2倍の縮図を書
4 自力解決をする。(2年生)	・ 4年生には、指導者が提示する条件に合わせて模様を作らせる。6年生には、2・4年生が作成したパズルピースの一部を指導者の提示する倍率に合わせて拡大図・縮図を作らせる。	★ 試行錯誤でパーツをワークシートに書き込み、見通しを立てて、配色を考えるよう指示する。	★ 試行錯誤でパーツをワークシートに書き込み、見通しを立てて、配色を考えるよう指示する。	★ 試行錯誤でパーツをワークシートに書き込み、見通しを立てて、配色を考えるよう指示する。	★ 試行錯誤でパーツをワークシートに書き込み、見通しを立てて、配色を考えるよう指示する。	★ 試行錯誤でパーツをワークシートに書き込み、見通しを立てて、配色を考えるよう指示する。	★ 試行錯誤でパーツをワークシートに書き込み、見通しを立てて、配色を考えるよう指示する。			
考える	5 自力解決をする。	・ 自分の考えがわかるように、ワークシートに図をかかせる。 ★ 今までの学習の足跡を提示し、課題解決のヒントにさせる。	★ 三角形・四角形の練習プリントをさせる。					★ 自分の考えた図をワークシートに記入させる。 ★ 試行錯誤でパーツをワークシートに書き込み、見通しを立てて、配色を考えさせる。	◎ ★ 複数のかき方の中から自分の選んだかき方をワークシートに記入するよう助言する。 ★ 時間に余裕があれば、別の方法でも作らせる。	
	6 実際に確かめながら正しい答えを追究する。	・ 実際に考えた形の種類ごとに色を塗って、色の組み合わせ方を確認させる。	○ パズルの模様をたくさん作ろうとすることができる。 ○ 他の児童の意見を聞くことができる。	○ パズルの模様をたくさん作ろうとすることができる。 ○ 自分の考えを発表することができる。	○ パズルの模様をたくさん作ろうとすることができる。 ○ 相手の目を見て最後まで人の話を聞くことができる。	○ パズルの模様をたくさん作ろうとすることができる。 ○ 最後まで落ち着いて問題に取り組むことができる。	○ パズルの模様をたくさん作ろうとすることができる。 ○ 集中して学習に取り組むことができる。	○ パズルの模様をたくさん作ろうとすることができる。 ○ 最後まで問題に取り組むことができる。	○ それぞれの四角形の特徴を生かした敷き詰め模様を作ろうとすることができる。 ○ 最後まで丁寧に取り組むことができる。	○ 拡大図・縮図のかき方を理解して作図することができる。 ○ 困った時は、自分の言葉で助けを求められることができる。
深める	7 解決の仕方を交流する。	・ 実際に作った図を見せて、正しくパズルを作ることができたか確かめさせる。 ★ 正確にパズルを作ることができたか、グループで確かめ合う時間を設ける。 ・ パズル作り方や工夫したところを板書し、考え方を共有させる。	★ 図形の敷き詰め方を発表させ、正しく敷き詰められているか確かめ合わせる。 ★ パズルの制作方法や考え方を板書し、ほかの意見を参考にさせる。				◎ ★ 図形の敷き詰め方を発表させ、正しく敷き詰められているか確かめさせる。	◎ ★ 図形の拡大・縮小の仕方を発表させ、正しくかき詰められているか確かめさせる。		
ふりかえり	8 本時のまとめをする。	・ 本時で作成した図形とその成果を交流させ、次時に向けて振り返らせる。	★ それぞれ作成した図形を交流させ、学習の成果や課題を実感させるとともに、これからの学習への意欲を高めさせる。							